

# 舟車輪

平成19年 1月 発行

(財)伏木富山港・海王丸財団

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

http://www.kaiwomaru.jp

## 第104号

新年明けましておめでとうございます。皆様にとって良い1年となりますよう、財団一同お祈り申し上げます。今年は総帆展帆累計150回を迎える予定です。これまでと変わらぬご協力を頂きますよう、よろしくお願い致します。

### 11・12・1月の行事結果

#### 船体整備工事

アンペンディングセイルの後11月7日から24日までの間、船体整備工事が行われました。マストの支持索にタール系塗料を塗布するブラックダウンとマスト・ヤードを塗り替える作業は、天候の悪い中少ない晴れ間を縫うようにして行われました。塗り終えた支持索は引き締まったように、鮮やかなオレンジ色のマスト・ヤードは海の貴婦人を引き立てているように見えます。



なぜ支持索にタールを塗るのでしょうか？支持索はワイヤーロープでできています。放っておくと金属なので錆びてしまい、最終的には切れてしまいます。これを防ぐために表面にタール系塗料を塗り込めて塗膜を作るのです。

他にも、船首楼甲板にあるデイリータンク下床面のモルタル打替工事や訓練生居住区見学通路階段ステップ更新工事、後部船橋木製扉補修工事、排水管修繕工事が行われました。また、工事費を少しでも抑えるため、財団ができる錆打ち作業や塗装作業

は自分たちで行いました。その結果これらの工事費の2割は節約できたと考えています。

今回は11月中の3週間を一般公開中断して整備を行いました。次回は2月から3月にかけて20日程度の整備期間を予定しています。毎回、一般公開中断期間が延びぬように整備内容を十分に検討しなければなりません。

船齢76年を超えていますが、このような船体整備工事や日常の保存手入によって海王丸は、ここ富山で余生を送ることができのです。今後もボランティアの皆様をはじめ、市民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。



見学通路階段



デイリータンク

#### ボランティアの集い



12月9日(土)富山市のCicc5階、いきいきKANホールにおいて「平成18年度海王丸ボランティアの集い」が開催されました。当日は冷たい雨の降るあいにくの天気でしたが約60名のボランティアが出席し、来賓の方々や財団職員と歓談し、またボランティア相互の親睦を深めました。分家副会長(射水市長)の力のこもった挨拶から始まり、精勤賞授賞式やビンゴゲームを行いました。

### 平成18年度精勤賞

栄えある受賞者は次の方々です。ボランティア活動への多大なるご協力に感謝申し上げます。

展帆ボランティア(6回以上参加・49名)

荒木孝文	磯辺富次	伊東可志郎
大川雅永	澤井久義	谷岸清士
玉井文次	土居正輝	西部銃郎
一外治子	高澤昭二	宮越謙三
森田恵子	若林邦男	高田正二
山口信子	金森進	酒井聰
牧野実	水口勝務	近藤恵津子
尾崎孝	原井節子	武田信幸
河原秀夫	中山博	池崎勝巳
津田賢二	若林良作	今井雄治
高島聖子	吉田勇一	高木昌彦
白井孝雄	立野節子	飯沼邦子
米田良雄	渡辺博英	細江尚司
中松芳宏	樋爪昭時	本保澄雄
長久昇	釣與悦	奥田健
山形博英	松尾宗平	塗師博
安守潔		

甲板ボランティア(35時間以上・1名)

長久昇

(敬称略)



### 餅つき・鏡開き大会

平成18年12月23日(土)海王丸棧橋にて餅つき大会が行われました。時折小

雨の降る中、48名のボランティアが集まり80kgの餅をつき、大鍋一杯の豚汁を作りました。乗船見学者には、あんこ・ゴマ・きな粉のお餅と具たくさん豚汁が振る舞われました。また、餅つき大会で作られた鏡餅は12月28日に海王丸船内その他に供えられ、新しい年を迎える準備が整いました。



つきたての  
振る舞い餅

船長公室の鏡餅



鏡開き大会は年が明けた1月8日(月)に行われました。雪の予報でしたが何とか持ちこたえ、大勢の見学者に温かいぜんざいを振る舞いました。



餅つき・鏡開き大会のために、11月から準備や調整にご協力をいただき、また当日参加いただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました。

## 2・3月の行事予定

### ペンディングセイル

海王丸に“白い翼”を取り付けるペンディングセイルが、下記の予定で実施されます。参加いただける方は、同封のハガキにてご連絡下さい。多くのボランティアの皆さんのご協力をお願いします。

日付：平成19年 3月 4日(日)  
3月 5日(月)

集 合：海王丸第一教室

更衣室：第2甲板旧乗組員居住区

日 程：  
08:30 ミーティング(第1教室)  
09:00 作業開始  
16:00 作業終了  
昼食は財団で用意します

## お知らせ

### 平成19年度総帆展帆開催日

総帆展帆の開催日(10回)と、合わせて開催されるイベントを紹介します。

4月29日	実施されれば累計150回目
5月6日	ちびっ子天国
6月3日	ファミリーフェスティバル
7月16日	海の日・登壇礼
8月5日	夜間公開日
9月2日	
9月23日	ファミリーフェスティバル
10月7日	巨大フリーマーケット
10月21日	
11月3日	運動会

### ボランティア宿泊研修(2月期)について

今年からボランティア宿泊研修(2月期)と再訓練(4月期)を統合して、4月に宿泊研修(再訓練)を行います。

2月の宿泊研修は船体整備期間の工事に重なることが理由です。

ボランティアの皆さんにはご理解をいただくと共に、4月の宿泊研修(再訓練)に多数ご参加いただきますよう、お願いします。

## イベント案内

### 進水イベント・満船飾

来る2月14日、海王丸は77回目の進水記念日を迎えます。喜寿に当たります。長寿大国日本では喜寿を迎えられる方が多くいらっしゃいますが、船の寿命は一般的に15年から20年ですから、海王丸がいかに長生きかお分かり頂けるかと思います。さて、進水記念日を前に進水イベント・満船飾等を実施します。皆さんお誘い合わせの上、海王丸の誕生日をお祝いしましょう。



満船飾

日 時：平成19年2月11日(日・祝)  
09:30~

場 所：海王丸船上

内 容：乗船見学者先着300名様に特製チョコレートをプレゼント  
海事課員案内による機関室等船内非公開区域の特別公開  
(満船飾は天候により中止することがあります)

### 探鳥会と野鳥講演会

日時：平成19年 3月 4日(日)  
探鳥会 08:30~10:00  
野鳥講演会 10:00~11:30

場所：探鳥会 臨海野鳥園(海王丸パーク内)

野鳥講演会  
日本海交流センター第1・2研修室

内容：探鳥会では、バードマスターによる解説を聞きながら観察できます。野鳥講演会では、野鳥に関する専門家をお招きし、講演していただきます。（講師、演題未定）



タゲリ

分類：チドリ目チドリ科

全長：約30cm

特徴：ユーラシア大陸の中緯度地方に広く繁殖します。冬期はユーラシア大陸南部に渡って過ごします。日本には冬鳥として、本州、四国、九州などの各地に渡来します。頭にはえた、長くて黒い冠羽がトレードマーク。子猫のようなミューという声で鳴きます。

質問コーナー

（質問）大舵輪の中央にあるマークは何ですか。乗船見学者

（答え）このマークは「コンパスマーク」といいます。海王丸を現役時代に所有していた航海訓練所のシンボルマークです。航海の道しるべであるコンパスの文字盤の八方位をデザインしたのでこのように呼んでいます。

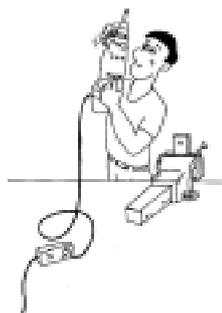
コンパスマークには様々なデザインがあり、海事教育機関や海上保安庁のシンボルマークになっています。それぞれの機関等の旗章や帽章、制服のボタンなどに描かれています。

海王丸船上では、大舵輪の他に士官サロン・船首尾の唐草模様に見ることができます。



コンパスの文字盤 コンパスマーク（大舵輪）

危険予知トレーニングvol.21



電気ドリルの刃の取り替え作業中。

前回103号vol.20の答え

《状況》

電気ドリルの刃の取り替え作業中。

1. 左手で誤ってスイッチを押し、ドリルが回転して右手に怪我をする。

2. 抜けたドリルが飛んできて、顔に当たり怪我をする。

次のイラストにはどんな危険がひそんでいるでしょうか？考えてみましょう。



居室の掃除のため階段を降りている。

答えは次号で！

（船員災害防止協会刊：商船KYTイラストシート集96より抜粋）

終わりに

平成19年がスタートしました。ボランティアの応募資格は18歳以上であること。平成生まれのボランティアが沢山誕生するようがんばりたいです。今年もよろしく願います。（さ）